



図書だより 11月

令和5年11月2日
開南幼稚園 永森 加奈

読書週間

秋が深まり、夕暮れが早くなりました。空気が澄んで、夜空の星や月が綺麗に見えます。

文化の日を挟んだ2週間(10/27~11/9)は読書週間です。秋の夜長、早めに準備を整えて、絵本を携え、お子さんとゆったりとした時を過ごしてみませんか。長いお話を毎日少しずつ読むのもいいですね。物語の次の展開を想像することは、考える力を育てます。お父さん、お母さん自身も気持ちを緩めて、一緒に絵本を楽しんでください。お子さんとのひと時が、心豊かな時間となりますよう願っています。

— 2023年標語「私のペースで しおりは進む」 —



見て、触って、感じて

今年の秋はいつまでも暑く、季節感がわからなくなるようでした。園庭の木々の葉もきれいだなと思うことなく、落葉になっているような気がします。近年の異常気象で、四季折々のことを楽しむ機会が減り、日常的に自然に触れることが少なくなっています。ネットなどで情報を知ることが出来るので、「知っていること」の量は格段に増えたと思いますが、実際に触れたことがないということも多いのではないのでしょうか。

百聞は一見に如かずと言いますが、身をもって知ることは、とても大事だと思います。特に幼少期の体験はかけがえのないものとなるでしょう。特別なところに行くということではなく、日常の暮らしの中で見て、触れて、感じると、子どもの世界は広がります。季節の変化や、肌で触れる感覚をもっと実感してほしいです。そして、感じたことを言葉にして、思いを共有することも大事だと思います。秋から冬にかけては自然の変化が大きいのので、色々なものに触れてください。



絵本 リサイクルバザー

12月12日(火)~14(木)に行う予定です。
ご家庭で不要の絵本の寄付をお願いします。名前と冊数を書いたメモを添えて、担任へ渡してください。



11月 貸出し

貸出	2 (木)	11 (土)	17 (金)	24 (金)
返却	6 (月)	14 (火)	20 (月)	27 (月)

- * 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- * 自分ですることが目的です。お子さんが自分で準備できるよう声掛けをお願いします。
- * 破損していたときはテープなど貼らず、付箋などでお知らせください。
- * 年長・中の希望者には月曜日も貸出しています。
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)

ながもりさんのおはなしかい

- 「くだものたちのないしょだよ」 作/はせがわかこ
「ぱくぱくはんぶん」 作/渡辺鉄太 絵/南伸坊
「どんぐりずもう」 作/いしだえつ子 絵/飯野和好
「クモのつな」 作/たにうちつねお

身近な出来事と合わせて読む絵本は、とても実感がわくと思います。季節に合った絵本を子どもたちと楽しんでいます。秋から冬にかけての絵本をご家庭でも読んでくださいね。

ある日の図書室

魚博士のMくんから「25cmと80cmってどっちが大きいの？」と質問がありました。「なになに？」とMくんが見ていた図鑑を見ると、どちらの魚も同じような大きさで書いてありました。絵で比較ができないので、戸惑ったのでしょう。長い定規を持ってきて、25cmと80cmを一緒に目で確かめました。別のページには5mの「ノコギリエイ」。図書室の”本棚2つ”が1mくらいだから、ここからここまでがだいたい10mと説明。ノコギリエイなんて実物は見る事が出来ないと思いますが、実際の大きさや姿を想像して楽しんでくれたようです。

